

令和6年度沿岸部一斉津波避難訓練 実施結果

令和6年(2024年)11月15日現在

地域	避難先	避難人数
材木座	実相寺裏山	10人
	鎌倉消防署	6人
	紅が谷市営住宅跡	20人
	グループホーム施設内	25人
由比ガ浜	第一小学校	11人
	御成中学校	18人
	Y邸	39人
御成町 小町 大町	NTT鎌倉ビル	9人
	鎌倉消防署	6人
	由比ガ浜コーポ1号・2号	1人
	鎌倉歴史文化交流館	14人
	妙本寺境内	16人
	大宝寺裏山	14人
長谷 坂ノ下 稲村ガ崎	鎌倉文学館	77人
	光則寺	47人
	大谷戸信号先右側	28人
	御霊神社	19人
	坂ノ下29番地先	8人
	聖路加幼稚園	1人
	学習院寸心堂	1人
	I宅前広場	2人
	姥が谷奥広場	1人
腰越	各自高台へ避難	56人
	腰越小学校	11人
	東漸寺駐車場	14人
	満福寺	4人
	浜上山入口	2人
	片瀬ニュー向洋	37人

主な意見(抜粋・要旨)
<ul style="list-style-type: none"> ● 防災行政用無線の放送が聞こえにくい。 ● 雨天のため、参加者が少なかった一方、実際に避難する際は雨の場合もあるため、良い経験となった。 ● 晴天であれば、資機材設営の訓練を併せて実施する予定だったが、出来なかった。 ● 避難する場所の違い(広域避難場所、津波避難ビルなど)をあまり把握していない方が多い印象を受けた。 ● 防災行政用無線のサイレン吹鳴地域を拡大してほしい。 ● 避難の際、非常用持ち出し袋を準備している方には、背負って移動してもらった。

合計 497人

※報告があったもののみ記載しています。